

2013年度の州政府高等教育予算は31州において増加（1月21日）

イリノイ州立大学（Illinois State University）の教育政策研究センター（Center for the Study of Educational Policy）とイリノイ州高等教育行政官（State Higher Education Executive Officers）が行った、高等教育向け州政府予算年次調査の今年の結果によると、2013年度に高等教育のために計上される州政府予算は、31州において前年度よりも増加するという。

全体で見ると2013年度の州政府高等教育予算は前年度比0.4%減であるが、2012年度の前年度比7.5%減から大きく好転している。

また、当該予算が増加する州における前年度比増加率は、そのほとんどが5%増未満と小さく、「回復」というよりは「安定化」の段階と評価されている。

一方で、2012年度においては、高等教育予算前年比増減率が12.1%増と最高であったイリノイ州と、41.3%減と最低であったニューハンプシャー州との格差は約53ポイントであったのに対し、2013年度は最高のワイオミング州が13.7%増、最低のロードアイランド州が13.5%減で、格差も27ポイントにまで縮小されるなど、上向き傾向が見られる。

なお、同調査結果の詳細は、<<http://grapevine.illinoisstate.edu/tables/index.htm>>からダウンロード可能。

Inside Higher ED, State appropriations for higher education up in 31 states, report says
<http://www.insidehighered.com/news/2013/01/21/state-appropriations-higher-education-31-states-report-says>